

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 7月26日更新

事務事業名		循環バス試行運行事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	政策部	課長名	中村 誓丞
	施策	4	公共交通の充実			所属課	企画課	担当者名	坂井 竹志
	基本事業	11	公共交通の利便性の向上			所属班	政策企画班	(内線)	1252
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 11	事業連番 11462	法令根拠	成果優先度評価結果	
終了、開始年度		<input checked="" type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 19 ~ 22 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	市民の生活交通としての市内循環バスを試行運行する事業である。①バス事業者へ運行委託し、運行費用から運賃収入を差し引いた残額を市がバス事業者へ補助する。②試行運行期間中に実態調査・分析を行い、運行形態や運行コース・時間などについて再検討を行う。平成13年度から老人憩いの家やユーパレス弁天などの施設の利用推進と利用利便性の向上を図るため運行していたが、合併(平成18年2月28日)により新市の運行形態について見直し検討を行うため試行運行を開始した。平成21年度より3年をかけて合志市地域公共交通計画に基づき、国の地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金を受けて各種実証実験を実施することになった。
【業務の流れ】	①バス事業者と試行運行委託契約し、毎月の運行状況を確認、年度末の委託料支払い事務を行う。②コンサルタントとの施行期間中の調査委託契約と、調査分析の報告を受けての協議を行う。
【主な予算費目】	運行委託料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	市民からバス停の位置、コース、時間、回数の変更について意見や要望がある。具体的には老人憩いの家の滞在時間を考慮した時刻設定、買い物や通院に適した時間やコース、庁舎間をつなぐ運行コースの設定、乗車時間の短縮など。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	市内6コースの循環バス試行運行を継続した。	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 4月~9月にかけては、市内6コースの循環バスの試行運転を継続する。また、10月より環状バスの試行運行に合わせて循環バスコースを見直し、新たにコミュニティバスとして再編し運行する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回	予算の主な増減の理由
→ ア 運行回数	回	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	循環バス運行計画 市民	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
		→ ア 計画数 件
		→ イ 人口 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	利用者の目的に沿った運行計画案の基礎となる調査データを得る。円滑に行動できる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
		→ ア 運行計画ルート コース
		→ イ 利用者の総数 人
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 運行計画とその改善による利用者の増減が指標となる。22年度はコミュニティ交通として他の交通体系と一本化を図る。		

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込
① 活動指標	ア 回		1,768	1,773	884	890	0	0	0
	イ 件		1	1	1	1	0	0	0
② 対象指標	ア 人		54,407	54,856	55,000	55,828	0	0	0
	イ 人		6	6	6	6	0	0	0
③ 成果指標	ア コース		6	6	6	6	0	0	0
	イ 人		12,996	13,320	7,000	7,120	0	0	0
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
	(A) 事業費計	千円	9,532	9,494	5,400	4,664	0	0	0
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3	2	0	0	0
	延べ業務時間	時間	70	80	35	11	0	0	0
	(B)人件費計	千円	280	318	139	45	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	9,812	9,812	5,539	4,709	0	0	0

総トータルコスト
全体計画
~22年度

(期間限定複数年度のみ記載)

57,037
合志市

事務事業名	循環バス試行運行事業	所属部	政策部	所属課	企画課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 平成22年度をもって本事業は終了するため
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 平成22年度をもって本事業は終了するため
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 平成22年10月よりコミュニティバス事業に統合した。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 コミュニティバス事業に統合し、事業費の削減を図った。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 コミュニティバス事業に統合し、事業費の削減を図った。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 運賃を100円均一として実験的に運行しているが、平成24年度の本格運行に向けた適正な料金を検討する必要がある。 コミュニティバス事業(地域公共交通計画実施事業)において検討予定である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 民間(乗合バス事業者)や地域住民での運営となると、赤字経営が見込まれるため、行政により地域公共交通サービスを提供することが適正である。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成22年4月から9月までの6ヵ月間、主に高齢者を対象に温泉施設利用や買い物、通院を目的として運行した。昨年度上期実績とほぼ変わらない7,120人の利用があり、自動車を運転できない高齢者の移動手段として一定の役割を果たしたものと考えます。
また、同10月よりコミュニティバス事業の循環線として5コースに再編し事業を実施した。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>昨年10月からのレターバス試行運行に併せて、コミュニティバスとして再編したことを機に、平成23年度から合志市地域公共交通計画実施事業へ統合し、本事業は終了する。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○																				
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <p>特になし</p>																						